

愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：遺伝子・染色体検査研究班 提出日：令和 5 年 8 月 10 日 報告者：山田 敦子

行事種別	研究会	行事番号	230001602
開催日	令和 5 年 7 月 8 日（土）～ 21 日（金）		
時 間	開 始	—	終 了 —
場 所	オンデマンド配信		
テーマ	「続・がんゲノム医療について」		
生涯教育履修点数	専門教科 20 点		
司 会	刈谷豊田総合病院 村上 真理子		
講 師	1. がんゲノム医療の現状とピットフォール 三重大学医学部附属病院 ゲノム診療科 科長・教授 奥川 喜永 2. 遺伝子検査の院内体制の構築と精度管理について 三重大学医学部附属病院 池尻 誠		
内 容	前回に引き続き、がんゲノム医療をテーマにご講演いただいた。 講演 1 では、がんゲノム医療の基礎、本邦と地域におけるがんゲノム医療の現状と意義、血液を用いたがん遺伝子パネル検査の可能性と限界について講演して頂いた。 講演 2 では、三重大学医学部附属病院で行われている実際の遺伝子検査体制や精度管理について講演して頂いた がんゲノム医療の現状や今後の方向性、次世代シーケンサーを使用した遺伝子検査、精度管理について学ぶと共に、新しい知見を得られる機会となり有意義であった。		
参加者	総数：111 名（会員 48 名、県外会員 63 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名、）・申込総数：155 名		
共催、後援など			